

科 目 名

西洋彫刻論 Lecture on Western Sculpture

1・2年 後期 2単位 選択

関 根 浩 子

概 要

時代様式を代表する彫刻家とその作品を取り上げ、古代ギリシア・ローマから中世、ルネサンス（とくにミケランジェロなど）、マニエリスム（とくにチェッリーニなど）、バロック（とくにベルニーニなど）、近代フランス（とくにロダン）へと至る彫刻の様式的流れや問題点について、基礎的知識の習得を目指す。

目 標

彫刻の様式的流れやエポックメイキングとなる彫刻家とその作品、技法、ならびに工房やアカデミーでの教育等についての基礎的知識の習得を目指す。

授業計画

パワーポイントを使用しながら講義形式で進める。

評価方法

成績の評価は、課題として提出を求めるレポート、出席率、期末テスト等によって行なう。

教 材

特にテキストは使用しない。適宜資料を配布し、参考文献については授業中に紹介していく。